

## 直管型 LED 照明及び専用 SMPS 設置仕様書

## 型 番

直管型 LED	K-FL12-20
専用 SMPS	PD2440-DA9

## 取扱説明書

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用頂けません。また、アフターサービスも致しかねます。
- 電源周波数 50Hz、60Hz 共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

## 施工者さまへ





- 施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。




## 安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、  
⚠ 警告、⚠ 注意の表示で区分して説明しています。  
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わない ください。	 必ず指示に従い 行ってください。
--	---

 <b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性があるもの			
 禁止	引火する危険のある雰囲気を使わない。(ガソリン・ 可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんの ある所で使わない。) (火災の原因)	 禁止	配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁破壊により感電・火災の原因)
	器具取付けの際は電線を挟まない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)	 厳守	施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基 準・内線規程に従い行なう。

 <b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの			
 禁止	高温 (50℃以上)、粉じん、強い振動・衝撃のある 場所で使わない。 (落下・感電・火災の原因)	 禁止	表示された電源電圧以外では使わない。 (火災・感電の原因)
	油煙のある場所では使用しない。 (油でソケットが破損しランプ落下の原因)		器具のノックアウトを外す場合はドライバー等により電線を傷つけない。 (絶縁不良により火災・感電の原因)
	さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所を使わ ない。 (劣化による落下の原因)		狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して 使う場合は、放熱を妨げない。 (器具が過熱して火災の原因)
	風呂場など水や湿気の多い場所で使わない。 (火災・感電の原因)		調光させない。 (器具が過熱して火災の原因)
	雨水のかかる場所で使わない。 (水気・湿気が入り感電の原因)		

## お願い

- 周囲温度は -25 ～ +50℃の範囲でご使用ください。

## 取付作業について

## 取付作業の流れ

1. 照明の電源を OFF にしてください。
2. 既存の蛍光灯を取り外してください。
3. 反射板を取り外してください。
4. 既存安定器の線を切断してください。
5. 次ページの連結図に従って SMPS を連結してください。
6. 反射板を取り付けてください。
7. 直管型 LED 照明を取り付けてください。
8. 照明の電源を ON にし、正常に動作するか  
確認してください。
9. 反射板に LED 照明のシールを貼ってください。

## 照明器具の寿命について

- 照明器具には寿命があります。設置して 10 年経つと、  
外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。  
点検・交換をおすすめします。  
※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合は寿命が短くなります。
- 3 年に 1 回は工事店等の専門家による点検をお受けくだ  
さい。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、  
感電などに至る恐れがあります。

## 保証について

- SMPS および直管型 LED 照明の保証期間は納品日より 3 年間です。  
詳細は保証書をご参照ください。

異常時  
の処置

## ⚠ 警告

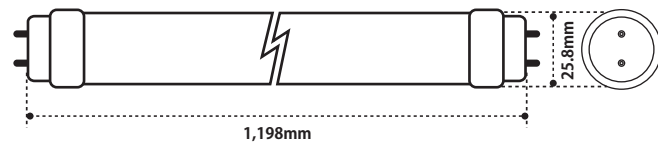
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた  
場合はすぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)  
煙が出なくなるのを確認して、工事店または右記連絡先に  
ご相談ください。

連絡先

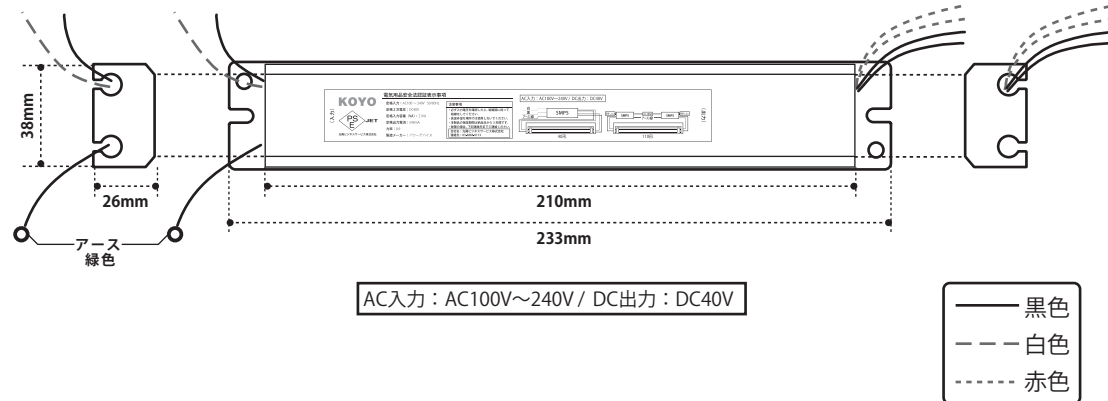
**光陽ビジネスサービス株式会社**  
〒103-0004  
東京都中央区東日本橋 1-5-6  
TEL: 03-3866-6113 FAX: 03-3866-6115  
URL: <http://www.koyobs.co.jp>

## 仕様

## 直管型 LED

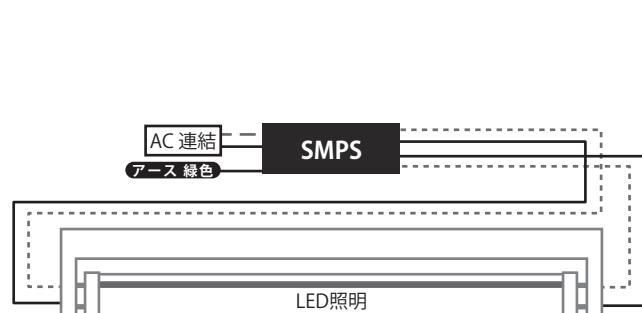


## 専用 SMPS

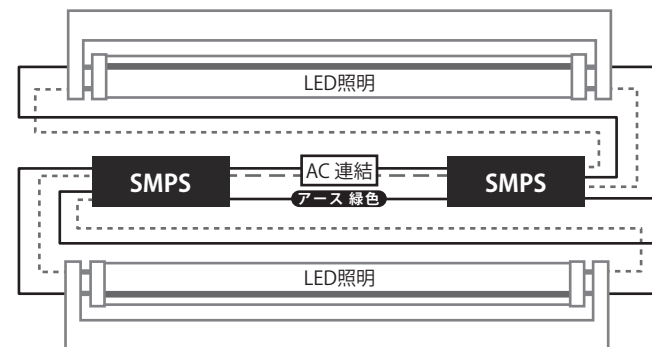


## 配線図

## 1 灯用



## 2 灯用



項 目	形 名				
	K-FL12-WA20	K-FL12-WB20	K-FL12-WC20	K-FL12-PA20	K-FL12-PB20
光 源	L E D				
色温度	3000K	3500K	4200K	5000K	6000K
発光色	電球色	温白色	白色	昼白色	昼光色
全光束	1950lm	2250lm	2300lm	2150lm	2350lm
照 度	530lx	600lx	630lx	590lx	630lx
演色評価数	70 ～ 75				
電源電圧	AC100V ～ 240V, 50/60Hz				
消費電力	21W				
動作温度 / 保管温度	-25 ～ +50℃ / -40 ～ +55℃				
力 率	90%以上				
サイズ / 重量	本体：25.8×1,198mm / 330g		SMPS：233× 38 × 26mm/ 230g		
口 金	G13				

(消費電力には ± 10 % の公差があります)

## お客さまへ

- ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。
- お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

## KOYO ピカソナの特長

- すぐに明るい  
点灯直後からすぐに明るくなります。
- 低UV  
紫外線放射がほとんどありません。
- 発熱が少ない  
放射熱が少ないため、熱の気になる場所の照明に適しています。
- 水銀0  
水銀を含有していない、環境に負荷をかけないランプです。

## 安全のために必ずお守りください

⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの			
禁止	設置後、器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)	禁止	器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因)
	器具や直管型 LED 照明を布や紙などで覆わない。 (可燃物をかぶせて使うと火災の原因)		調光機能のついた蛍光灯器具や回路、非常用照明器具、誘導灯器具、水銀灯器具などでは使用しない。 (破損・発煙の原因)

⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの			
禁止	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。 (落下・感電の原因)	禁止	直流電源で使用しない。 (破損・火災の原因)
	直管型 LED 照明に塗料などを塗らない。 (LED が過熱・破損してけがの原因)		器具を密集して取付けない。(10cm 以上離す) (器具の温度が高くなり火災の原因)
	器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。 (過熱して火災の原因)		直管型 LED 照明を落としたり、(物を)ぶつけたり、無理な力を加えない。 (破損してけがの原因)
	指定直管型 LED 照明以外は使用しない。 (破損の原因)	⚠ 厳守	明るく安全にご使用いただくために半年に 1 回の清掃・点検を行う。

⚠ ご使用時の注意 ご使用時に気をつけていただきたいこと	
○直管型 LED 照明を長時間直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。	
○ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがあります。 (雑音が入る時は直管型 LED 照明から 1m 以上離してご使用ください。)	
○赤外線リモコンを採用した機器 (テレビやエアコンなど) の近くで点灯しますと、リモコンが誤動作することがあります。	
○人感スイッチなど自動点滅装置や遅れ停止スイッチなどには使用できない場合があります。	
○直管型 LED 照明点灯時に点灯する表示付スイッチに使うと表示が暗くなったり点灯しないことがあります。	
○LED 素子には光色、明るさにバラツキがあるため、同じ形名の商品でも光色、明るさが異なることがあります。	
○蛍光灯とは配光が違うため、あらかじめ照射角度をご確認ください。	

## 直管型 LED 照明の交換・器具の清掃

## ⚠ 警告 電源スイッチを切ってから行う (感電の原因)



- 使用する照明器具の取付手順にしたがって交換する。



- カバーなどプラスチック部分には次のものを使用しない。
  - ・みがき粉やたわし
  - ・殺虫剤
  - ・熱湯
  - ・シンナーなど揮発性のもの
  - ・洗剤
  - ・薬品

## ⚠ 警告 器具・LED を水洗いしない (火災感電の原因)

- 直管型 LED 照明のプラスチックや金属部分の汚れは、やわらかい布にぬるま湯または水をつけてよく絞ってふきとる。
- 反射板の汚れはやわらかい布でふきとる。

## ⚠ 注意

- 点灯中及び消灯直後の直管型 LED 照明や器具には触れない  
(高温のため、やけどの原因)
- 直管型 LED 照明をソケットに確実に取付ける  
(取付けが不完全な場合落下の原因)
- 使用済みの直管型 LED 照明を不用意に壊さない